

## 土浦平和の会

ニュースNo. 272 2014年10月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町 2664-2

TEL、FAX 831-9122

<http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

# 若者を戦場におくるな！

みんなの思いをプラカードにして

安倍内閣打倒

## 集団的自衛権は憲法違反

「戦争する国づくりストップ！憲法土浦共同センター」主催

**10月26日（日）** 午後1時から、亀城公園（東櫓前）

## 土浦市民の集会とパレード

“若者を戦場におくらない” 願いをお持ちのみなさん

集会・パレードに参加しよう。

戦争はペテンから始まる。ペテンは秘密から始まる。特定秘密保護法を廃棄しよう。

国民主権、民主主義を否定し、9条をないがしろにする閣議決定撤回！！

No War！！

## 筑波海軍航空隊記念館を訪れて

筑波と名がついているが、笠間市にある。広大な平地に、航空隊の建物が戦時中そのままの形で残っている。広々とした敷地を全部見て回ることはできなかったが、地下の司令部跡もあるらしい。ここはゼロ戦の航空士、特攻隊員の養成機関だった。

特攻隊のおかげで、今の平和があるとして美化する風潮があるが、それは違う。お国のためと命を捧げさせられた犠牲者だったのだ。若い才能はゴミ屑のように捨てさせられたと痛感。(8.22 岡田安正)

恒例の、ワイン（白）1400円販売します。希望者は近藤(08019874050)まで。

## 12月8日に「朝日」に意見広告（予定）、賛同者募集

## 9月23日のさようなら原発1000万人アクション

参加者1万6千人。「さよなら原発土浦地域連絡会」からの参加者7人。会場の亀戸公園は、午後一時にはもう満杯。当日はよく晴れ、私たちは、後方の木陰で演説を聞きました。印象に残ったことは、

0. 福島の現地から、素朴な報告があったこと。
1. 台湾からの報告では、道路に寝転んで原発建設を阻止したこと。
2. 韓国でも反原発の運動が盛り上がっていることでした。(高久)

## 廃炉検討へ、関電・九電、中電・四電

古くなった原発を廃炉にする動きが本格化してきた。関西電力は運転開始から40年を超える美浜原発1,2号機の廃炉を検討するほか、九州、中国、四国電力も老朽化した原発について廃炉を含めて検討しているという。運転開始から30年を超える老朽原発には日本原電の東海第2原発など18基があるが、廃炉を検討していると報じられたのは最初の4社だけ。

昨年の法改正で原発の運転期間を「原則40年」としたがすでに最長20年の延長申請を言い出したところもある。延長が認められるには新基準による地震、火災などの追加対策と巨額の設備投資が必要になり費用対効果への声もある。一方、経産省は廃炉に伴う電力会社の負担軽減策を検討することも表明している。(「げんぱつ茨城」169号より要旨)

## 東海第二原発は廃炉しかない！！「東海第二原発廃炉大型看板」設置賛同金

お蔭様で、本会の扱いは大型看板募金個人63口、団体4口になりました。



秋の全県一斉平和宣伝行動：10月4日と5日の2日間、かすみがうら市、土浦市を集团的自衛権行使容認反対、東海第二原発の廃炉、沖縄連帯を中心に自動車によるスポット宣伝を行いました。

## 活動ごよみ

10.17 土浦平和の会理事会  
10.23～24 平和の旅

10.26 土浦市民集会とパレード